

## (Anti-) Fano 代数と傾斜束 源 泰幸 (大阪府立大学)

(Anti-)Fano 多様体と導来圏同値な代数多様体はそれ自身に限るという Bondal-Orlov の結果は有名ですが、非可換代数多様体にまで話を広げると成り立たなくなります。実際、Fano な非可換多様体と Anti-Fano な非可換多様体が導来圏同値に成る様な例が見つかりました。そうするとどの様な導来圏同値の下で (Anti-)Fano 性が保たれるのかを明らかにする必要性が出てきますが、その一つの解答として傾斜束という概念が得られました。

(名古屋大学の伊山修氏との共同研究です。)